

2024年度 日本茶業学会研究発表会プログラム

2024年11月20日
静岡県島田市「プラザおおるり」

		A会場 ホール(1階)	B会場 第3多目的室(3階)	C会場 大会議室(3階)
	9:00	開場		
1	9:45	群馬県前橋市在住の高齢者を対象とした茶飲料摂取のアンケート結果	蒸し葉のローラーによる圧縮処理が荒茶品質に及ぼす影響(第3報)	一番茶生育期の乗用型防除機を用いた水散布によるカンザワハダニの防除効果
2	10:00	チャの有機栽培現地実証試験地で栽培・加工された荒茶の化学成分含量と製茶品質	「やぶきた」にかわる優良品種の高品質「蒸し製玉緑茶」製茶技術の検討	埼玉県におけるナシシロナガカイガラムシの発消長及び薬剤感受性の検討
3	10:15	更新茶園における収入に影響する肥培管理の探索～「ちゃびおんねっと」の生産履歴分析～	GABA 高含有新香味茶の安定生産に関する研究 第3報	‘やぶきた’ 二番茶芽におけるチャノミドリヒメコバイの要防除水準
4	10:30	奈良県におけるチャの秋挿しによる短期自家増殖方法の検討(第2報)挿し木床の管理状態、挿し木時期の違いがチャ苗の生育に及ぼす影響	焙煎度の違いがほうじ茶の味に及ぼす影響	福岡県の有機栽培におけるチャノミドリヒメコバイ防除法の検討
5	10:45	茶樹主幹部への環状剥皮処理株における葉面散布の効果	てん茶製造条件算出のための生葉の繊維含量推定方法とその活用について	暖地における有機栽培を前提としたチャノミドリヒメコバイ防除法の検討
6	11:00	新芽の芽長や成分は1日の中でどのような変動をするのか	ネット型てん茶機における乾燥条件がてん茶品質に及ぼす影響	沖縄県においてチャ品種「べにほまれ」に発生した立枯れ症状の要因解明
7	11:15	チャ休眠芽の萌芽過程における植物ホルモン動態	スマートフォン及び市販の撮影BOXを活用した簡易な茶葉評価法	チャ炭疽病の防除に効果的な殺菌剤混用散布時期の検討
8	11:30	品種、茶期および茶芽の熟度による茶葉中カフェイン含有量の差異	現場における原料の画像撮影による品質改善の試み	「せいめい」の殺菌剤「0」栽培における病害発生と荒茶化学成分含量および有機碾茶の化学成分含量の特徴
	11:45	休憩		

		A会場 ホール(1階)	B会場 第3多目的室(3階)	C会場 大会議室(3階)	
	13:00	総会			
9	14:15		海外輸出向け船舶内コンテナを想定した保管条件が煎茶品質に及ぼす影響	ゲノム情報を活用したチャ遺伝資源の表現型予測手法の開発とその検証	
10	14:30		電解質漏出を用いた茶芽の耐凍温度の経時変化の調査方法の検討	緑茶の香気特性把握のための超高速GC システムの活用(第2報)	茶カテキン類含量の品種間差を司るゲノム機能の解析
11	14:45		直掛け被覆てん茶栽培における被覆開始日と有効積算温度との関係	煎茶の含気包装により生じる香りに寄与する成分	SSRマーカーを用いた茶品種‘熊本TC01’の生葉による品種識別
12	15:00		直掛け被覆てん茶栽培における被覆後の新芽形質・てん茶品質と有効積算温度との関係	なたね油かす・魚かす連用ほ場における茶収量および土壌中無機態窒素発現	緑茶用品種‘かなえまる’における摘採時期による繊維含量
13	15:15		携帯型NDVI測定器(GreenSeeker2)を用いた収量推定技術の開発	有機茶園における有機質肥料の無機化特性を考慮した施肥が茶の収量等に及ぼす影響	
14	15:30		マルチバンドカメラ搭載のUAVと中刈り後の枝から葉の状態を推定する手法について	有機栽培茶園における菜種粕及びごま圧搾粕の無機化特性	
15	15:45		マルチスペクトルカメラ搭載ドローンを用いた茶の生育診断	茶園の炭素貯留機能と茶園管理作業による土壌への年間炭素供給量	
16	16:00		茶栽培管理モデルと生産者をリアルタイムに繋ぐ技術の開発	遺伝子発現を指標とした茶葉中の窒素含量を説明するモデルの開発	
17	16:15		ロボット茶園管理機の遠隔監視体制の構築と非常停止の遅延低減	アルミニウム高集積に寄与するチャ細胞壁多糖の生化学的解析	
18	16:30		茶園用除草機の現地実証試験	茶樹におけるフッ素動態の解析	
	17:30		懇親会(大会議室)		